

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月5日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
 コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青島 隆男
 問合せ先責任者（役職名） 事業管理本部長（氏名） 水野 善広 (TEL) 053-433-4111
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年12月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	88,524	△14.8	2,726	△14.4	2,397	△36.6	1,303	△47.5	1,128	△46.5	△527	—
2024年3月期中間期	103,920	△4.6	3,182	197.2	3,779	54.3	2,482	222.5	2,107	289.7	7,122	17.1

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
2025年3月期中間期	円 銭 76.10	円 銭 —
2024年3月期中間期	142.22	—

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり 親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	162,438	108,238	98,802	60.8	6,667.66
2024年3月期	185,611	109,820	100,218	54.0	6,763.22

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
2025年3月期	—	36.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	36.00	72.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	175,000	△19.1	6,100	△45.1	6,200	△48.4	3,300	△60.6	2,600	△65.1	円 銭 175.46

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	14,820,000株	2024年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,901株	2024年3月期	1,901株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	14,818,099株	2024年3月期中間期	14,818,176株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結包括利益計算書	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書	6
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における国内経済環境は、好調な企業収益や雇用・所得環境等とインバウンド需要の増加を背景に緩やかな回復基調となりました。

米国経済は雇用環境の軟化懸念はあるものの、良好な所得環境、設備投資、輸出等を下支えに底堅く推移しております。中国経済は好調な輸出に支えられやや改善は見られるものの、個人消費を中心とした内需の停滞や不動産市場の長期低迷など引き続き弱含みの見込みです。また、中東地域の地政学リスクが一段と高まっており、不安定な国際情勢が景気の下押しリスクとして懸念されております。

当社グループに関係する自動車業界においては、世界的には自動車の需要回復が見込まれるものの、中国市場での日本車販売不振の継続や電気自動車を発端とした米中欧の貿易摩擦、電気自動車の世界的需要減速に伴う一部完成車メーカーのEV戦略の見直しなど、依然として先行き不透明な状況です。

このような環境の中、当社グループは、製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの受注減に加え、急激な生産変化への対応費用等により、当中間連結会計期間の売上収益は、885億2千4百万円(前年同期比14.8%減)、営業利益27億2千6百万円(前年同期比14.4%減)、税引前中間利益23億9千7百万円(前年同期比36.6%減)、中間利益13億3百万円(前年同期比47.5%減)、親会社の所有者に帰属する中間利益11億2千8百万円(前年同期比46.5%減)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に顧客からの受注増により増加、利益面においては、増収効果に加え、費用削減施策の効果等により増加し、売上収益203億6千7百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益2億8千2百万円(前年同期は営業損失1億6千6百万円)となりました。

(北米)

売上収益は顧客からの受注増により増加、利益面においては、増収効果に加え、原材料や輸送費高騰分の価格転嫁等により増加し、売上収益356億7千4百万円(前年同期比19.8%増)、営業利益5億9千万円(前年同期は営業損失5億3百万円)となりました。

(アジア)

売上収益は顧客からの受注増により増加したものの、利益面においては、労務費の賃上げ影響等により減少し、売上収益170億4千1百万円(前年同期比2.4%増)、営業利益11億7千2百万円(前年同期比21.5%減)となりました。

(中国)

売上収益は製品に含まれる貴金属の価格下落や顧客からの大幅な受注減により減少、利益面においては、減収影響に加え、急激な生産変化への対応費用等により減少し、売上収益221億4千8百万円(前年同期比51.3%減)、営業利益3億9千4百万円(前年同期比82.5%減)となりました。

(その他)

売上収益は顧客からの受注減により減少、利益面においては、前期での工場移転に伴う売却益の計上がなくなったことにより減少し、売上収益は6億7千2百万円(前年同期比17.6%減)、営業利益1億3千9百万円(前年同期比55.9%減)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物の減少の他、営業債権及びその他の債権の減少や有形固定資産の減少により、前連結会計年度末に比べ231億7千3百万円減少し、1,624億3千8百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務やその他の流動負債の減少に加え借入金の返済により、前連結会計年度末に比べ215億9千2百万円減少し、542億円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の減少により、前連結会計年度末に比べ15億8千1百万円減少し、1,082億3千8百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、349億2百万円(前連結会計年度末比25.6%減)となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は50億5百万円(前年同期は62億1千4百万円の獲得)となりました。これは主に営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入がありましたが、営業債務及びその他の債務の減少や預り金の減少、法人所得税等の支払額による支出が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は15億2千4百万円(前年同期比32.1%増)となりました。これは主に合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は55億8百万円(前年同期比11.4%増)となりました。これは主に短期借入金の返済によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル150円、1人民元20円としております。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	49,165	37,138
営業債権及びその他の債権	53,536	46,173
棚卸資産	26,609	26,674
その他の流動資産	2,198	2,116
流動資産合計	131,509	112,101
非流動資産		
有形固定資産	48,184	44,281
無形資産	675	719
退職給付に係る資産	2,764	2,833
繰延税金資産	1,755	1,836
その他の非流動資産	725	667
非流動資産合計	54,102	50,337
資産合計	185,611	162,438
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	52,287	44,132
借入金	3,558	178
未払法人所得税等	941	256
その他の流動負債	15,191	6,180
流動負債合計	71,977	50,746
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,837	1,861
繰延税金負債	371	112
その他の非流動負債	1,606	1,480
非流動負債合計	3,815	3,454
負債合計	75,791	54,200
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	86,304	86,690
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	10,891	9,088
親会社の所有者に帰属する持分合計	100,218	98,802
非支配持分	9,602	9,436
資本合計	109,820	108,238
負債及び資本合計	185,611	162,438

(2) 要約中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	103,920	88,524
売上原価	93,073	77,570
売上総利益	10,847	10,954
販売費及び一般管理費	7,849	8,439
その他の収益	471	347
その他の費用	287	136
営業利益	3,182	2,726
金融収益	849	359
金融費用	253	688
税引前中間利益	3,779	2,397
法人所得税費用	1,297	1,093
中間利益	2,482	1,303
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	5	△3
純損益に振替えられることのない項目合計	5	△3
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,635	△1,828
純損益に振替えられることのある項目合計	4,635	△1,828
その他の包括利益(税引後)合計	4,640	△1,831
中間包括利益	7,122	△527
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,107	1,128
非支配持分	375	176
中間利益	2,482	1,303
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,427	△675
非支配持分	695	148
中間包括利益	7,122	△527
1株当たり中間利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり中間利益(円)	142.22	76.10

(3) 要約中間連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素 その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2023年4月1日残高	1,754	1,273	79,244	△3		14
中間利益			2,107			4
その他の包括利益						4
中間包括利益	—	—	2,107	—		4
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2023年9月30日残高	1,754	1,273	80,818	△3		18

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2023年4月1日残高	5,894	5,908	88,176	9,245	97,421
中間利益		—	2,107	375	2,482
その他の包括利益	4,315	4,319	4,319	320	4,640
中間包括利益	4,315	4,319	6,427	695	7,122
配当金		—	△533	△159	△692
所有者との取引等合計	—	—	△533	△159	△692
2023年9月30日残高	10,209	10,227	94,069	9,781	103,850

(単位:百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2024年4月1日残高	1,754	1,273	86,304	△3		17
中間利益			1,128			
その他の包括利益						△2
中間包括利益	—	—	1,128	—		△2
配当金			△741			
所有者との取引等合計	—	—	△741	—		—
2024年9月30日残高	1,754	1,273	86,690	△3		15

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2024年4月1日残高	10,874	10,891	100,218	9,602	109,820
中間利益		—	1,128	176	1,303
その他の包括利益	△1,801	△1,803	△1,803	△28	△1,831
中間包括利益	△1,801	△1,803	△675	148	△527
配当金		—	△741	△313	△1,054
所有者との取引等合計	—	—	△741	△313	△1,054
2024年9月30日残高	9,073	9,088	98,802	9,436	108,238

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	3,779	2,397
減価償却費及び償却費	4,472	4,559
金融収益及び金融費用(△は益)	△5	△251
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	11,571	5,866
棚卸資産の増減額(△は増加)	△323	△936
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△501	△5,635
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15	21
預り金の増減額(△は減少)	△11,122	△9,352
その他	331	481
小計	8,216	△2,851
利息の受取額	256	357
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△247	△125
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,013	△2,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,214	△5,005
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△95	△69
有形固定資産の取得による支出	△2,045	△1,456
有形固定資産の売却による収入	1,039	77
無形資産の取得による支出	△54	△81
貸付けによる支出	—	△1
貸付金の回収による収入	0	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,154	△1,524
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,816	△3,153
リース負債の返済による支出	△339	△302
長期借入金の返済による支出	△176	△191
配当金の支出額	△533	△738
非支配持分への配当金の支出額	△1,081	△1,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,945	△5,508
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,533	14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,647	△12,023
現金及び現金同等物の期首残高	32,352	46,925
現金及び現金同等物の中間期末残高	33,999	34,902

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に担当取締役・地域本部長等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。
前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約中間 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	13,513	29,507	15,488	44,600	812	103,920	—	103,920
セグメント間の内部 売上収益	5,848	281	1,147	886	3	8,165	△8,165	—
計	19,361	29,787	16,635	45,486	815	112,085	△8,165	103,920
営業利益(△は損失)	△166	△503	1,493	2,246	314	3,384	△202	3,182
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	849
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	253
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	3,779

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	要約中間 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	14,927	35,485	16,111	21,330	671	88,524	—	88,524
セグメント間の内部 売上収益	5,440	189	931	818	1	7,377	△7,377	—
計	20,367	35,674	17,041	22,148	672	95,902	△7,377	88,524
営業利益	282	590	1,172	394	139	2,577	149	2,726
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	359
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	688
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	—	2,397

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。
2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。
3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。